

## 大人も一緒に良城しぐさ 大人が手本を良城しぐさ

第2回の学校運営協議会は、学校の良城しぐさの取組をより充実させるための意見をいただくために、授業参観の前に来ていただいて開催しました。

取組の概要を説明した後、協議会の岡本会長さんの進行で、「この取組をPTAや地域に広げていくことは出来ないか」というテーマで熟議を行いました。

良城しぐさについては、乾教頭先生が推進役となって、ここまでは私たち教職員によるしぐさの収集、イラスト作成、校内掲示、校内放送等を進めてきました。

今後は、家庭や地域での活動にまで広げて、最終的には吉敷地域全体の取組となってほしいと願っていました。

協議会では、PTAも地域の皆さんも、私たちと同感、いやそれ以上に、この取組への期待を感じる熱心な熟議となりました。

取組そのものに対しては次のような意見をいただきました。

- ・親としても良城小の良さを再認識して、家庭の中でも見せてくれるように取り組んでいきたい。保護者からも、良城しぐさを集めていきたい。
- ・地域全体で取り組んでいきたい。
- ・我々大人も同じように行動していくことが大切。大人が見本を見せる地域にしたい。
- ・現在、ちょうど地域計画の策定を行っているので、地域のマナーアップについても取り入れていきたい。
- ・良城しぐさの趣旨について、まちづくり協議会で作成している「ふるさとだより吉敷」に掲載していきたい。
- ・学校、家庭、地域でも同じ行動が取れるようになるとよい。

交通安全に関する具体的なご意見もありました。

- ・運転手が会釈をしたり、子どもが待っていると止まってくれる車が増えてきた。
- ・交通安全の黄色い旗の文字（交通安全・横断中）を低学年児童が読めるようにふりがなを付けたら、ひらがなにしたりしてはどうか。子ども向けの旗を作りたい。
- ・アイデアを考えさせるなど、交通安全の推進に子どもを参画させてみるとよい。

また、挨拶に関してもご意見をいただきました。

- ・今日学校に来て、校内で挨拶をしない子が気になった。
- ・地域の会議の中で、地域で子どもが挨拶をしないという声が出ている。
- ・見守りをしていても、大人が挨拶や声かけをする人が少ない。子どもに悪い見本を見せているようなものである。
- ・かつては不審者の事案もあり、知らない人には挨拶をしないという指導もあったと思うが、今も、その名残があるのだろうか。
- ・地域でのコミュニケーションをもっと増やしたい。基本は大人が見本を見せたい。
- ・子ども同士の挨拶が少ない。照れくささがあると思うが、家庭の中で挨拶が出来るようにすることで、照れくさを解消するといいいのではないか。

今回の熟議により、この取組が一層進むものと思います。学校、家庭、地域が吉敷地域の宝として、今の良城しぐさを継承していくよう、校内でも進めていきましょう。

※良城美・礼・時は、良城しぐさの基本中の基本です。今後とも徹底をお願いします。